

2025 年度第 1 回日本包装専士会理事会議事録

2025 年 7 月 23 日
事務局作成(理事確認済)

日 時: 2025 年 7 月 15 日(火) 18:05~19:10

会 場: 中央区京橋区民館にて Hybrid 開催 (Zoom)

＜出席状況: 敬称略、順不同＞

会場出席 : 嶋、渡辺、島田、下村、小林(義)、小林(浩)、橋本、宮川 (8 名)

Zoom 出席: 今田、中村、堤、北島、平田、高橋、友滝、野田、岡、松井 (10 名)

欠席(委任): 及川、成田、竹内、中山、清水、小谷、崎尾、高畑、千葉 (9 名)

議 事: 議事進行は前回に引き続き事務局今田が進行

＜嶋会長より＞

7月7日開催の包装技術セミナーが成功裏に終了した。技術士包装物流会との共催、日本包装管理士会、日本包装コンサルタント協会の後援であったが、専士会単独でも開催、集客できるよう、今後に期待したい。

※次回第 2 回理事会は 2025 年 9 月 16 日(火曜日)、第3回理事会は 11/18 予定(仮)

開催に先立ち、5月28日開催の総会にて承認された新理事の紹介をおこなった。

宮川 匠 氏 : 東洋インキ(株)所属。油性フレキシソインキ、剥離剤、脱墨剤、などリサイクル関連の業務を行ってきたが、包装材料トータルの知識取得のため専士講座を受講。2024年度講座修了。

松井幸一郎氏: オハヨー乳業(株)所属。3年前より新規事業として、ポリ乳酸を素材とするアパレル商品の開発、マーケティングを行っている。2022年度講座修了。

千葉哲也氏 : 花王(株)所属。本日欠席のため後日紹介。2024年度講座修了。

(1) 2025 年度委員会活動状況報告

4~7月の活動実績と今後の予定を各委員長から事前に報告いただいた。

以下、内容の抜粋と議論の結果を記す。詳細は PPT 配付資料を参照下さい。

【展示委員会】

「パネル展示内容、歴史年表のイラストレーター用データ復活と管理、内容の見直し」について、8月に委員会を招集して、具体的に進めることができることがように実施ステップとラフスケジュールを検討、作成する。

【セミナー委員会】(詳細報告は JPI 包装技術9月号の専士会のページを参照下さい)

7/7に「きゅりあん」にて包装技術セミナーを開催。メディア含めて71名が出席。講演、交流会、費用面からも成功であった。オンライン環境の精度、録画などハイブリッド講演の改善点として課題が残った。

講演者の藤井先生からは包装廃棄物の講演を行ってきたが、包装関係者とのつながりができて、よかったとのこと。出席者からは、リーズナブルな参加費で国立環境研究所(=国の施策)を聞くことができて十分メリットがあったようだ。(重要: セミナー開催後の“振り返り”は末尾「ご参考」を参照下さい)

【情報システム委員会】

委員会活動の内容やデータを HP の会員専用ページにアップロードできるように改造することを検討しているが、PDF データがダウンロードできてしまうので、それを防止する手段をアンサンングと検討する。手段と費用にもよるが、8月検討、9月変更作業を目標に進める。

【情報委員会】

包装技術4~7月号は発刊済み。8月号は JPI に入稿済み。事前配布資料で紹介済み。

9月号は7/7の包装技術セミナーの報告で原稿を進める。7/22の週に原稿アップ予定。(セミナー委員会)

【未来包装研究委員会】

1回／月のペースで課題解決や TOKYO PACK 2026 にむけて委員会を開催している。

今回は「専士会 HP 掲載コンテンツの掲載基準」をまとめたので、理事会に諮りたい。

理事会終了後 7/17～7/22 に理事の皆さんにあらためて内容確認と意見募集を実施し、特に異論が出なかった
ので、本議事録をもって承認、運用開始とする。(事務局)

＜専士会 HP 掲載コンテンツの掲載基準＞

- ・作成者として会社名含めメンバーについては記載しない。
- ・資料中の引用については引用先を記載する対応をしていることで OK とする。
(東京パックへのパネル展示時に弁護士に確認した内容)
- ・専士会専用ページにメンバーのみの勉強のための共有で営利目的でない。
- ・Web 上での閲覧のみを可能としてダウンロードはできないようにする(スクリーンショットは取れるが)
- ・各団体によるオフィシャルのロゴは削除する(掲載規約が厳格であり、基準が異なる)

【関西委員会】

6／3に関西理事会とミニセミナーを実施。

現在、日本山村硝子播磨工場見学の企画をツメている。管理士会関西支部も合流する予定である。

次回関西理事会は9／24開催予定である。ミニセミナーは「小谷講師:チアーパックのマーケット動向」。

(2)理事会組織について(2025年度)～運営組織図参照

- ・宮川理事(新任)は昨年度より未来包装研究委員会の外部委員として活動してきたので、そのまま継続することとする。
- ・松井理事(新任)は勤務地が岡山市であることをふまえ、関西委員会にてイベント企画に尽力いただく。
- ・千葉理事(新任)は本日欠席なので、本理事会終了後、検討していただく。(高橋理事、調整お願いします)

ご参考:

包装技術セミナー担当者による振り返り

	良かった	こうしたら良かった
事前準備・案内		・オンライン参加者の入金確認方法について、次回は担当者を最初から入れて話し合う。 ・申し込みのサイトを閉じてしまうなど、申込期限を徹底する(担当者に当日まで負荷をかけてしまったため)。 ・申込者に対して自動で受信したことの連絡が届く仕組みが利用できるとより良い。 ・資料配布方法の改善。 ・当日の記念撮影の事前アナウンス。
会場設営・機材	・きゅりあんの大会議室は立地、利用料、設備など総合的に良かった。	・講師の声を明瞭にお届けするために、PC收音マイクを講師に近いところに配置する。
講演進行(オンライン)		・Teams設定の見直しをすること(主催者PCの設定、入室許可なく入室できる設定など)。 ・動画の映し方の改善(講師や主賓の顔を映すなど)。各企業で実践している好例を倣っては？
講演進行(会場)		・スポットライトの活用。
懇親会・ケータリング	・部屋の後方のテーブルセッティングのフォーメーションを臨機応変に判断したのは良かった。	・きゅりあん内部の店の質はいまひとつ。次回外部業者も調査する。
事後対応		・アンケートの実施